



NSF100クランクシャフト組替え時の注意

●クランクシャフトのウッドラフキーの組付け不良について

クランクシャフトのキー溝にウッドラフキーを入れる際、キーがテーパ面に平行に入ったり規定の高さ・角度で挿入されないと、フライホイールのキー溝天井にキーが干渉します。

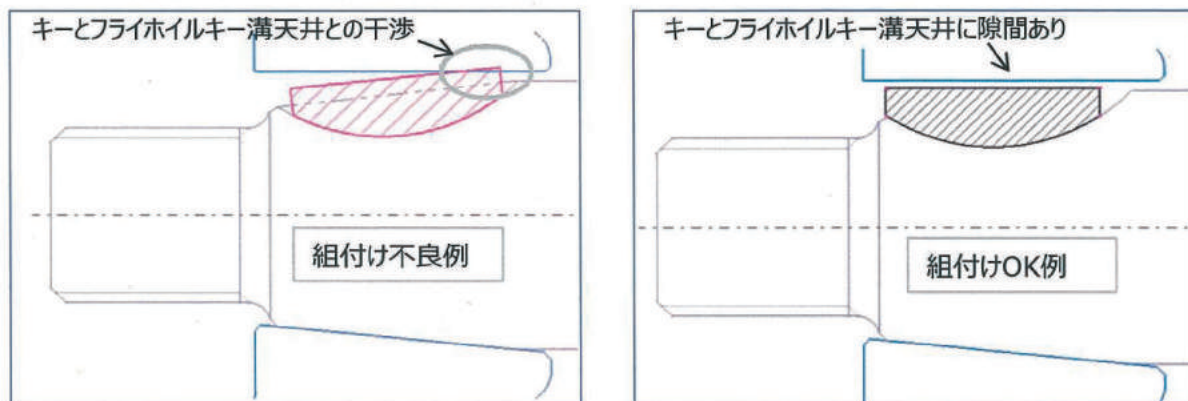
規定トルク（64 N・m）で締付けても、キー干渉により、フライホイールが正規の位置で組付けられない可能性があります。正規締付けができていない場合、フライホイールのテーパ面当たりが不完全な状態になり、そのままエンジンを始動させると、フライホイールが振れ回り、クランクシャフトに過大な負荷がかかり、折損に至る可能性があります。

対象部品：13000-KN4-A60 (CRANKSHAFT COMP.) , 90701-HB6-010 (KEY,WOODRUFF,25X14X4)

●ウッドラフキーの挿入方法

2,3ページの写真と図を参考にウッドラフキーをクランクシャフトのキー溝に確実に挿入して下さい。

正規の打ち込み高さ・角度でキーの打ち込み後、フライホイール・キー溝天井とキーの隙間確認を必ず行うこと。

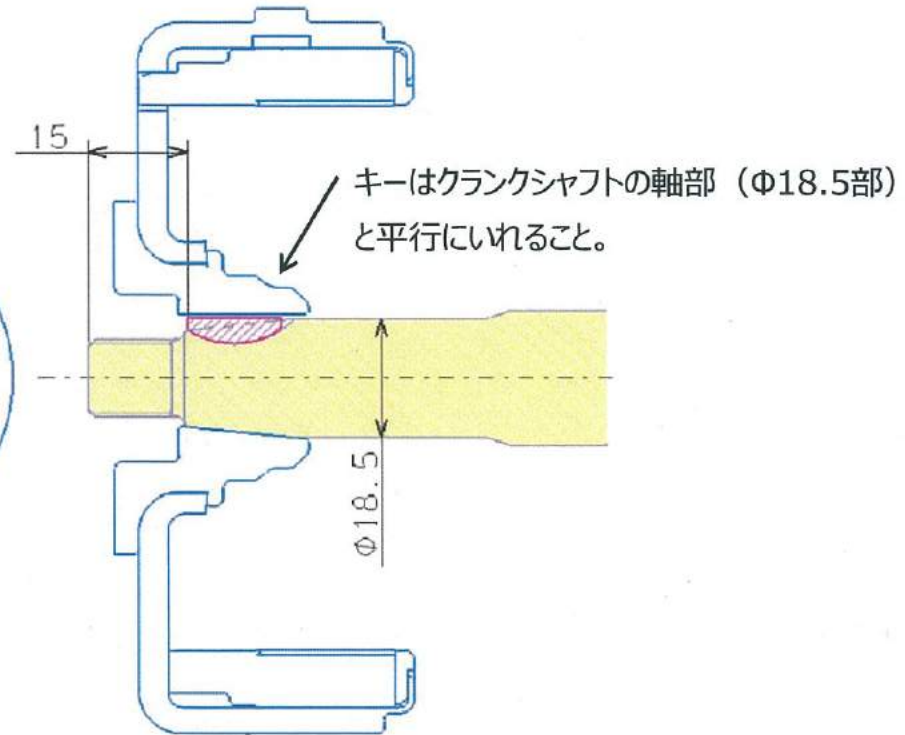
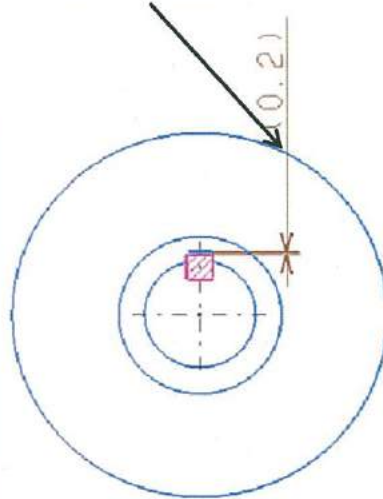




HRC テクニカルインフォメーション

種別： テクニカル

フライホイールとキーの隙間が開いていることを確認すること。



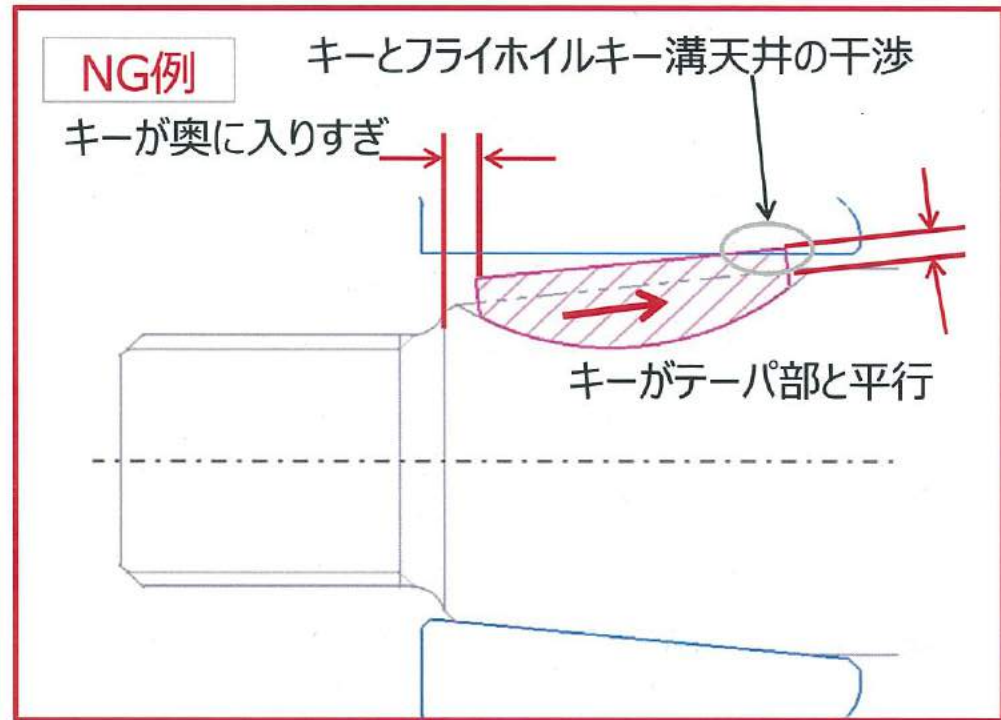
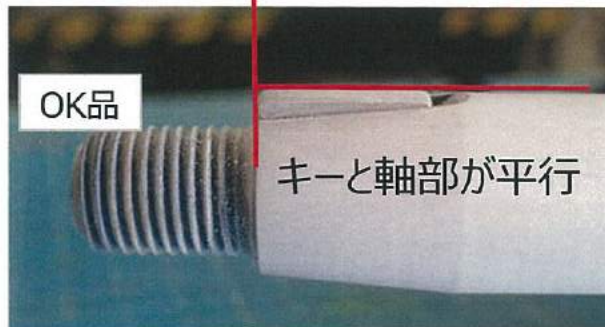
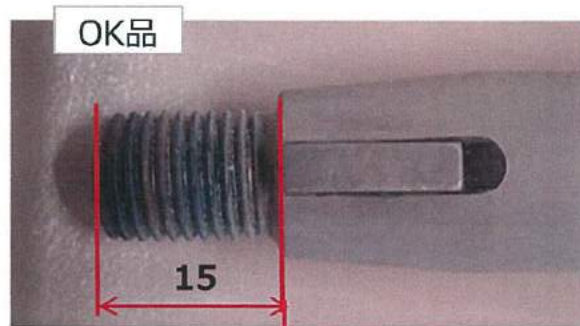
※キーはクランクシャフトの軸部に平行に入れること。(テーパ面と平行には入れないこと。次ページ参照。)

※フライホイールをはめこんでキーとフライホイールキー溝天井の隙間を確認すること。(ナットを締付けずに確認する)



HRC テクニカルインフォメーション

種別： テクニカル



- ※キーの上面はクランクシャフトの軸部に平行に打込むこと。
- ※キーは奥に（NG例のように）いれると、フライホイールキー溝天井に当たりやすくなるので、OK品の写真を参考に組込むこと。
- ※初回走行後、フライホイールをはずし、クランクシャフト・テーパ面のたたかれないことを確認すること。
- ※テーパ部にたたかれが発生していたら、使用を中止してクランクシャフトのキー溝近辺のクラックチェックをすること。